

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設(交通施設:峯山線)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字森						
補助事業の成果の目標	町道峯山線は、国道387号線と県道玖珠山国線を結ぶ地区住民の重要な生活道路として利用されているが、一部未整備区間があり、通行に支障を来している。 このため、未整備区間で通行に支障がある延長90mの道路改良工事を実施し、道路整備を行うことで交通の円滑化と住民の利便性の向上を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=90.0m、幅員W=5.0m						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成29年度まで						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	29年度			計
	事業費	円 6,766,000	円 12,261,600	円 8,310,800	円	円	円 27,338,400
	交付金額	6,766,000	12,240,000	8,300,000			27,306,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業完了後に地域住民へヒアリングを行ったところ、「工事区間のスムーズな通行が可能となった。自宅から町道への乗り入れが容易になった。」等の意見をいただき、交通の円滑化、住民の利便性向上に寄与することができたと評価している。</p> <p>特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨の周知については、工事期間中看板に記載し、また住民説明会等の機会に説明、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設(消防に関する施設:小型動力ポンプ付積載車)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字戸畑						
補助事業の成果の目標	<p>本町の消防団は全30部で構成され、それぞれの部が格納庫に消防タンク車、消防ポンプ車もしくは、小型動力ポンプ付積載車を保有し管理を行っている。これらの装備については、火災はもちろん荒天時の出動、各種警戒のためのパトロール等に活用され、地域住民の安全安心の確保に活用されている。</p> <p>これらの消防車両は、緊急時により高い性能を求められるものであり、経年劣化が著しい10年以上経過した車両は随時、更新を図っていくことで消防設備の維持を図り、地域住民の生命、財産、安全を確保する。</p>						
補助事業の内容	小型動力ポンプ積載車 2台						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	9,230,760	円	円	円	円	円
	交付金額	9,230,000					9,230,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>成果については、消防団員へ意見聴取したところ、「小型動力ポンプ付積載車を購入したことにより、消火設備が整ったことから火災時の消防活動を円滑に実施できるようになった。」との意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。</p> <p>また、車両に「防衛省 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」の記載を行い周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設(消防に関する施設:小型動力ポンプ)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字戸畑						
補助事業の成果の目標	<p>本町の消防団は全30部で構成され、小型動力ポンプについては25部が保有し管理を行っている。これらのポンプについては毎月機械器具点検を行い、常に正常に作動するよう整備している。また、火災発生時には直ちに出勤し、消火活動を行うことで地域住民の安全安心確保に貢献している。</p> <p>これらのポンプは、緊急時により高い性能を求められることから、経年劣化が著しい10年以上経過したものを随時、更新を図っていくことで消防設備の維持を図り、地域住民の生命、財産、安全を確保する。</p>						
補助事業の内容	小型動力ポンプ 2台						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	3,503,520					3,503,520
	交付金額	3,503,000					3,503,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>補助事業の成果について、各分団に意見聴取したところ「新たに小型動力ポンプを導入し消火設備が整ったことで、火災時には初期消火が迅速に行えることで、円滑な消防活動に繋がった。」等の意見が寄せられており、地域住民の安心・安全の確保に寄与することができた。</p> <p>また同時期の事業で整備した消防車両に、小型ポンプを積載し事業名を記載することで、地域住民への周知をはかった。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設(消防に関する施設:防火水槽)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字戸畑						
補助事業の成果の目標	<p>当地区内には防火用水が無く、現在、火災時には、近くの川からポンプ車や小型ポンプにより、中継して、消火活動をする必要があり、放水開始まで時間を要している。</p> <p>当地区内に防火水槽を設置することにより、迅速な消火活動の実施及び地域住民の生命、財産、安全を確保する。</p>						
補助事業の内容	耐震性防火水槽(40m ³) 1基 設置						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	14,008,680					
	交付金額	13,998,000					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>消防団に聞き取り調査を行ったところ、「防火水槽を設置したことにより、消火設備が整ったことから訓練をとおして火災時の消火活動が円滑に実施できるようになった。」等の意見が寄せられており、本事業の目標を達成することができた。</p> <p>また、「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と記載した看板を設置し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設(教育文化施設:玖珠町学校給食センター備品)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	大分県玖珠郡玖珠町大字帆足2195番地の2 玖珠町学校給食センター						
補助事業の成果の目標	現在玖珠町学校給食センターで使用している備品については、老朽化・基準不適合・数量不足等の問題があることから、スムーズな調理と安全・安心な給食を提供できる施設にすることを目標とする。						
補助事業の内容	学校給食施設備品(保温食缶等)の購入						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	4,646,160					4,646,160
	交付金額	4,628,000					4,628,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設の調理員、栄養士及び教職員等で構成する給食検討委員会に対して、整備した備品等について使用性の改善、利便性の向上についての評価を求めた。</p> <p>以前の食缶は保温力がないことから、供給先の幼稚園小中学校の児童・生徒及び教職員から給食が冷たいとの相談が寄せられていたが、保温食缶の導入により、温かく美味しい学校給食を食べられるようになったとの評価を受けた。また、学校給食調理用備品(移動台)の更新により、衛生管理上基準に合致しているとともに、調理を行ううえで使い勝手の良い環境となったとの評価を得た。</p> <p>備品整備後、「防衛省 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により整備された旨を町広報誌により町民に周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	給食検討委員会(調理員、栄養士、養護教諭)						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設(環境衛生施設:ごみ収集車)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	大分県玖珠郡玖珠町大字塚脇						
補助事業の成果の目標	<p>ごみの収集運搬は、町民の生活になくてはならない重要な業務であり、町有車両4台を使用し委託契約により業務運用している。</p> <p>購入から8年を経過したごみ収集車は、走行距離20万kmを越え、走行距離及び年数の経過による足回りの安全性の低下や荷箱部分や回転板の摩耗による鉄板圧の減少等が生じ、日々の業務に支障を来す恐れがある。</p> <p>そのため随時更新を行い、ごみ収集業務の安全性の確保及び作業効率の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	ごみ収集車 購入 3t車 1台						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		平成 29年度					計
	事業費	8,186,400					8,186,400
	交付金額	8,186,000					8,186,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>ごみ収集車1台の更新により、作業の安全性が確保され作業効率が向上し、ごみ収集業務を衛生的で安定的に運用することができるようになった。</p> <p>委託業者より、「ごみ収集車を更新したことにより、不具合もなく、衛生的で、安定的かつ作業の安全性が確保され、作業効率の向上が図られた。」と報告を得ている。</p> <p>また、整備点検及び車両の保全の状況については、運行日誌及び車両整備記録より、適正に整備管理されていることを確認している。</p> <p>防衛省の交付金により整備したことを、車体の側面に「防衛省特定防衛施設周辺調整交付金事業」と書入れ、町民へ周知を図っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	なし						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共施設(環境衛生施設:LED防犯灯)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字戸畑、四日市、古後、日出生、森、岩室、山下						
補助事業の成果の目標	<p>全国において、児童・生徒が事件に巻き込まれる案件が相次ぐほか、町内においても声掛け・付きまとい事件が発生するなど、児童・生徒を犯罪被害から守るための未然防止対策は極めて重要であり、また、夜間の悲惨な高齢者の交通死亡事故も発生している状況で、交通安全対策としても重要な役割を担っています。</p> <p>以上を総合的に判断し、地区内の主要道路等に防犯灯を設置し、地域住民の安心・安全を確保することとします。</p>						
補助事業の内容	LED防犯灯415基設置						
補助事業の始期及び終期	平成27年度～平成29年度まで						
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度			計
	事業費	3,504,600	5,454,000	7,004,240			15,962,840
	交付金額	2,950,000	5,454,000	6,996,000			15,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>住民に意見聴取したところ「LED防犯灯を設置したことにより、歩道などが明るくなり、より安心して暮らせるようになった」等の意見が寄せられており、地域の安全確保に寄与することができた。現地において、交換前後の路面の照度を測定しその改善を確認した。</p> <p>玖珠町内全戸に配布する町広報や工事看板において「特定防衛施設周辺整備調整交付金」で実施した旨を記載し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設(通信施設:防災行政無線戸別受信機)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町内						
補助事業の成果の目標	<p>玖珠町における防災行政無線放送設備は平成10年度に整備され、現在町内6,240戸に受信機を設置し、行政サービス、防災情報の広報等を通じて町民の安心安全な生活環境の保持に活用されている。</p> <p>一方、設置後19年を経過し各戸に設置されている戸別受信機の老朽化が進みつつあることから、聞こえづらいため等不具合が発生した受信機から順次更新するため120台を購入するものである。</p>						
補助事業の内容	防災行政無線戸別受信機(120台)						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	3,888,000					
	交付金額	3,888,000					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>成果については、防災行政無線戸別受信機の更新した全世帯に意見聴取したところ、「交換したことで聞こえやすくなった。」等の意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。</p> <p>また、戸別受信機に、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を記載し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設(スポーツ又はレクリエーションに関する施設:塚脇地区プール改修)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	大分県玖珠郡玖珠町大字塚脇195番地の1						
補助事業の成果の目標	築40年以上が経過し、鉄製のプール水槽のサビや塗装のはがれ、プール建屋など老朽化が著しいため改修し、利用者が安全で安心して使用できる施設にすることを目標とする。						
補助事業の内容	プール改修一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	13,311,000					13,311,000
	交付金額	13,000,000					13,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>プール改修後1年間、児童・教職員、保護者へ聞き取り調査を行った結果、プールを全面的に改修したことにより、「清潔かつ安全で水深も適切である」という意見が得られ、本プールを利用者が安全で安心して使用できていることを確認した。</p> <p>外部フェンスに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により改修された旨を記載した看板を設置し、利用者へ周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業(福祉に関する事業:玖珠町健康ウォーク推進事業基金)							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町内							
補助事業の成果の目標	<p>町民一人ひとりに生活習慣病予防、健康管理の推進の重要性を認識させ、「健康意識の啓蒙」及び「運動の動機付け」のため健康ウォーク推進事業を実施し、町民の運動習慣の定着化、健康の保持増進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣がついた人の割合 (H27目標)60% (H31目標)70% ・測定記録の改善が図れた人の割合 (H27目標)50% (H31目標)60% 							
補助事業の内容	講師による講演、看護師による問診など健康づくりに関する定期的なイベントを開催する。							
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成31年度							
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度		計	
	基金造成額	交付金額	円 38,442,000	円 17,700,000	円 0	円 17,851,000	円	円 73,993,000
		市町村費等	0	0	0	0		0
		運用益	0	12,938	13,047	6,021		32,006
		計	38,442,000	17,712,938	13,047	17,857,021		74,025,006
	基金処分額	0	17,278,866	20,947,000	14,772,000		52,997,866	
	基金残額	38,442,000	38,876,072	17,942,119	21,027,140			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>講習会時に実施するアンケート及び体組成計の測定結果により、次の結果の確認ができたことで、本事業による町民の健康意識の啓蒙及び運動の動機付けの推進が図ることができたと確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣がついた人の割合 86.0% ・測定記録の改善が図れた人の割合 79.3% <p>また、町HPやチラシ、ポスターなどに、本事が防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金で行われている旨を記載し、町民に対して周知を図った。</p>							
事業の改善及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業(福祉に関する事業:玖珠町子ども・子育て支援事業基金)							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町							
補助事業の成果の目標	<p>玖珠町は、「認定こども園」に係る子育て支援事業として、保育料のうち、国が定める保育料徴収基準額の一部を助成する制度を創設した。</p> <p>このため、玖珠町子ども子育て支援事業基金を設置し、保護者への助成金へ充て、子育て世帯の負担軽減を図り、子育て支援に寄与することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	未就学児の保育料の一部助成							
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成31年度							
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度		計	
	基金 造成 成額	円	円	円	円	円	円	
		交付金額	60,264,000	48,741,000	53,647,000	38,142,000		200,794,000
		市町村費等	0	0	0	0		0
		運用益	0	13,463	29,294	27,344		70,101
	計	60,264,000	48,754,463	53,676,294	38,169,344		200,864,101	
	基金処分額	0	43,037,000	38,182,400	39,891,000		121,110,400	
基金残額	60,264,000	65,981,463	81,475,357	79,753,701				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>未就学児の保育料の一部助成により、子育て世帯の負担軽減が図られ、子育て支援に寄与することができている。</p> <p>平成29年度の保育料助成対象人数は4,864人となっており、利用者アンケートを実施したところ認定こども園等の保育料の一部助成することにより、子育て世帯の負担軽減に役立ち、子育て支援に寄与しているとの意見を多数得られ、目標が達成されていることを確認した。</p> <p>周知については、町HPへの掲載や制度説明資料を配付する等により地域住民へ周知を図った。</p>							
事業の改善及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：わらべの館図書室運営基金事業）							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町森 わらべの館							
補助事業の成果の目標	図書システムの刷新や図書業務従事者の雇用、移動図書館車の運行等を通じて、町民に良質な読書を提供する環境を整備し、児童の健全な育成や大人の教養の向上を図り、社会教育の振興に資することを目的とする。							
補助事業の内容	図書システムの導入及び保守、図書業務従事者の雇用、移動図書館車の運行							
補助事業の始期及び終期	平成28年3月から平成34年3月まで							
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度			計	
	基金造成額	交付金額	円 35,700,000	円 0	円 4,400,000			円 40,100,000
		市町村費等	0	0	0			0
		運用益	0	11,981	8,071			20,052
		計	35,700,000	11,981	4,408,071			40,120,052
	基金処分額	0	12,000,000	6,300,000			18,300,000	
	基金残額	35,700,000	23,711,981	21,820,052				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>平成29年度は図書システム保守や図書業務従事者の雇用、移動図書館車の運行等を通じて、町民に良質な読書を提供する環境を整備することができた。</p> <p>図書貸出登録者数6,288人、図書貸出冊数49,694冊、利用者数延8,017人で、円滑な図書室運営ができています。</p> <p>ホームページ等により特定防衛施設周辺整備調整交付金による基金により事業が運用されていることを町民に周知している。</p>							
事業の改善及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：玖珠町学力向上推進事業基金）							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町立学校14校							
補助事業の成果の目標	<p>玖珠町において、児童・生徒の学習習熟度に差が生じないように、個々に応じた指導体制の充実や学習環境の向上を図り、きめ細やかな指導を推進する。</p> <p>そのため、玖珠町学力向上推進事業基金を設置し、町独自の確認テストの実施・分析・対策を担当する学力向上支援員や、小学校における教科担任制の積極的導入及び中学校での少人数教室等による個別指導を行う専科教員、支援を必要とする子どもへの対応を担当する特別支援教育支援員を配置することにより、児童・生徒の学力向上を目指す。</p>							
補助事業の内容	学力向上支援員 専科教員 特別支援教育支援員の配置							
補助事業の始期及び終期	平成27年度～平成37年度							
事業費及び交付金額		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度			計	
	基金 造成 成額	円	円	円			円	
		交付金額	55,706,000	44,411,000	51,638,000			151,755,000
		市町村費等	0	0	0			0
		運用益	0	18,695	21,953			40,648
	計	55,706,000	44,429,695	51,659,953			151,795,648	
	基金処分額	0	34,724,000	34,485,000			69,209,000	
基金残額	55,706,000	65,411,695	82,586,648					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>町独自テスト、県及び全国学力テストの分析を行い、苦手な箇所の補充学習等を町全体で実施した結果、学力が向上したことを確認した。また特別支援教育支援員の配置校長へヒアリングを実施した結果、いずれの学校も「授業時間の確保、基礎学力の向上に寄与できた。」との意見が得られ、目標の達成に資することができた。</p> <p>本事業が、防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を広報誌及びホームページに掲載し、地域住民への周知を図った。</p>							
事業の改善及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（交通に関する事業：町道維持管理事業基金）							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町							
補助事業の成果の目標	<p>玖珠町では、平成29年4月現在、368路線、全長293kmの町道を維持管理し、損傷箇所の修繕等への対応に人員・財政上の問題もあり、時間を要する状況である。</p> <p>町道維持管理事業基金の設置により、通行支障箇所の早期修繕等の体制を整え、道路を常時良好な状態に保つことにより地域住民の交通の安全確保に寄与することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	玖珠町が管理する町道の維持管理を行うもの。草刈工・支障木伐採工・側溝清掃工・側溝補修工・路面清掃工・落石・崩土除去工・安全施設補修工・氷雪対策工・異常気象対応・舗装欠損部応急処理工等を業務委託する。							
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成36年度							
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度		計	
	基金造成額	交付金額	8,000,000	8,176,000	16,000,000	24,000,000		56,176,000
		市町村費等	0	0	0	0		0
		運用益	0	1,922	2,356	5,535		9,813
		計	8,000,000	8,177,922	16,002,356	24,005,535		56,185,813
	基金処分類	0	6,347,160	9,338,760	9,701,640		25,387,560	
	基金残額	8,000,000	9,830,762	16,494,358	30,798,253			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>道路パトロール及び地域住民からの情報提供による車両等の通行支障箇所の早期解消ができた。</p> <p>平成29年度の路面補修業務は、44枚の指示書を発行し、年間を通じポットホール補修250箇所・陥没補修6箇所・路面補修13箇所を実施した。</p> <p>また、道路維持補修業務では、13枚の指示書を発行し、道路側溝清掃・道路法面除草・路面清掃等の作業を実施し通行に支障のある箇所の解消ができた。</p> <p>今年度の冬季は、例年と比べ降雪日が多かったが、車両の通行に支障がないように早期の道路点検及び融雪剤の散布を実施し、地域住民の生活道路の安全確保に努めた結果、大きな事故等の報告もなく事業の効果を確認した。</p> <p>調整交付金事業について玖珠町ホームページへの掲載や作業注意喚起看板等に補助事業である旨を記載し、地域住民への周知を図った。</p>							
事業の改善及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（医療に関する事業：玖珠町子ども医療費助成事業基金）							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町							
補助事業の成果の目標	<p>玖珠町は子育て支援策として、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、中学生以下の子どもの医療機関受診時、診療報酬の一部負担金の助成制度を創設した。</p> <p>玖珠町子ども医療費助成事業基金を設置し、保護者負担への助成金に充て、子育て世帯の負担軽減を図り、子育て支援に寄与することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	中学生以下の子どもが医療機関を受診した際の一部自己負担額を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成23年度～平成33年度							
事業費及び交付金額		25年度 まで	26年度	27年度	28年度	29年度	計	
	基金 造成 額	円	円	円	円	円	円	
		交付金額	124,610,000	18,580,000	18,580,000	15,000,000	0	176,770,000
		市町村費等	3,269,000	0	0	0	0	3,269,000
		運用益	18,820	10,068	61,216	31,367	29,395	150,866
	計	127,897,820	18,590,068	18,641,216	15,031,367	29,395	180,189,866	
	基金処分類	32,525,414	19,191,993	19,947,929	20,908,105	24,106,901	116,680,342	
基金残額	95,372,406	94,770,481	93,463,768	87,587,030	63,509,524			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>平成29年度の医療費助成件数は16,963件となっている。助成対象者にアンケート調査を実施したところ、全員が「子育て世帯の負担軽減に役立っている」と回答している。また、ほぼ全員が「助成を続けた方が良い」と回答しており、2件「どちらとも言えない」と回答しているが、その理由が「子育て中には助るが、その分他の方に負担が大きくなれば申し訳ない。」とのこと。以上から、子育て世帯の負担軽減が図られ、子育て支援に寄与することができている。</p> <p>その他「小学生の医療費窓口負担がなくなり、楽になった。」といった意見もあった。</p> <p>周知については、町HPや広報誌への掲載、制度説明資料や町内の全児童生徒に文書を配布する等、地域住民へ周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。